

ユニセフのボランティア活動 始めませんか!
ご希望・お問合せは岐阜県ユニセフ協会までご連絡下さい。(058-379-1781)

岐阜県ユニセフ協会設立5周年

unicef 70 YEARS FOR EVERY CHILD

ユニセフ子どもの広場 2016

ユニセフ(国際連合児童基金)は、みなさまから寄せられた募金で、世界の子どもたちの命と健康と未来を守るために活動している国連の機関です。

とき **11月19日(土)** ところ **JR岐阜駅 北口駅前広場**
9:30~12:00(雨天決行)

●ユニセフの活動は、ボランティアによって支えられています。

学習会・報告会・地域へ出向いてのイベントの実施
学習講師の派遣(学校や地域の催しの出前学習など)
募金の受付や、ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸出し
11月~12月の「ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金活動」

●ボランティアに興味のある方は

事務所(058-379-1781)にご連絡下さい!!

活動について説明をいたします。

ご登録(登録用紙)いただきますと、今後の活動予定をお知らせします。

ご都合の良い催しからご参加下さい。

※ボランティアの手引き・登録用紙はコチラからダウンロードできます。

⇒ <http://unicef.gifu.jp/>

ボランティア募集!

第38回 ユニセフ
ハンドインハンド募金活動

Hand in Hand

第38回ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金キャンペーン

11月~12月は、ハンド・イン・ハンド募金期間・誰でも参加できるボランティア活動です!

子どもたちへ笑顔を届けましょう!

「世界の子どもたちの幸せを願って、募金活動にご協力ください!」

募金活動はココ JR岐阜駅・北口駅前広場 / 2階デッキ、名鉄岐阜駅前周辺

募金活動 9:30~11:30

募金活動ボランティア募集:どなたでも参加できます。ボランティア受付:9:00~10:00(本部受付へお申し込みください。)



編集後記(お詫び)

岐阜県ユニセフ協会は2011年11月15日に設立しました。準備会から数えて6年、事務局長としてみなさまに助けていただきながら、歩みを進めてきました。インドの教育支援募金活動は、3年間です。この12月で終了します。3月の中旬にインドを訪問し、その後、ぎふメディアコスモスに於いての長期のパネル展など行事に追われ、機関誌春号の発行が今になってしまいました。2015年度のご報告と、2016年度の取り組みをまとめて発行しております。今後ともご愛読のほど、どうかよろしくお願い致します。(紅谷)

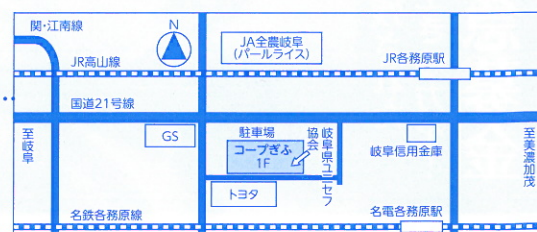
お気軽にお立ちよりください!

ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸出し ユニセフの各種資料を取り揃えています。

岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鵜沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階

★交通★
JR高山線
各務原駅下車(普通のみ停車)西へ徒歩8分
名鉄犬山線
名電各務原駅下車(急行停車)西へ徒歩8分



unite for children

unicef

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織 / 岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鵜沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階
☎ 058-379-1781 Fax 058-379-1782
E-mail: gifuken@unicef.gifu.jp
<http://unicef.gifu.jp/>

ユニセフ通信

2016 春・夏号 Vol 9 号



「ユニセフパネル展&支援物資の展示」は、昨年が岐阜県立図書館、各務原図書館で開催し、今年はぎふメディアコスモス・みんなのギャラリーに於いて18日間の開催でした。

ご来場くださったみなさまのアンケートからは、岐阜県の各市町村をはじめ、愛知県、青森県、大阪府、京都府、静岡県、東京都、千葉県、長野県、中国、オーストラリア、イギリス、イランとありました。岐阜市が同時開催されている「国際交流・国際協力・多文化共生」と相まって、多くの方が、ユニセフの展示会場にお運びくださいました。設立5周年企画は、秋にはユニセフ子どもの広場の開催と、忍足謙郎氏の記念講演会「食糧支援、届けるのは“未来”」へと続きます。

2016年11月19日(土) 13:00~15:00 (岐阜大学サテライトキャンパス)

「食糧支援、届けるのは“未来”」(要申込:058-379-1781先着200名)

講師 忍足 謙郎 氏
元国際連合世界食糧計画(WFP)
アジア地域局長。

アジア14ヶ国に於いて、人道支援及び開発援助を運営。NHK「仕事の流儀」 TBS「情熱大陸」などに出演。



ご協力ありがとうございました!来場者は1,896人!(9:00~16:00までの間)
岐阜メディアコスモスご来館のみなさまにユニセフをご紹介しますことができました。

主催:岐阜県ユニセフ協会 共催:岐阜市
開催期間:4月28日(木)~5月15日(日)9:00~21:00

「ユニセフ パネル展&支援物資の展示」のアンケートから



●同じ世界にこんな思いをしている子・人がいると、忘れてはいけないと思った。(40代以下)
●日本で子育てできるのは、めぐまれていると思った。できることから子供と一緒にしていきたい。子供にも「もったいない」「助けあう」と教える良いキカイです。(40代以下)



地雷レプリカの展示

●土の中にバクダンが入っているとは、しるなかった。びっくりした。(小学生)
●ぼくたちがへいさをさくげんして平和な世界をつくっていくべき。(小学生)



ユニセフ支援物資の展示

●たくさんの人たちが、とても貧しい生活をしていて、いろんな事に悩んでいることが分かりました。私もできることは、したいです。(中学生)
●自分が寄付したお金が使ってもらえると思うと気分がいいです。(高校生)
●子供達が苦しい目に合う現実が辛い。(50代以上)



パネル「シリア危機」 「失われた世代」にしないために

●「3年間ぼくらは新学期を待っている」のコーナーの写真の子どもたちとコメントが、一番心に残りました。(50代以上)
●世界の状況やユニセフの活動を僕たちはまだ全く知らないと思った。衝撃を受けた。「かわいそう」で終わらせてはいけないと思った。(高校生)



パネル

「長谷部誠選手が見た、感じた「レジリエンス」」
●長谷部誠さんが活動していて、息子もサッカーをしていたので、とてもうれしかったです。(40代以下)



マラリア予防の蚊帳

●すこしでもやくにたちたいと思いました。(小学生)



クイズに挑戦!



●東日本大震災の子ども用のキットやレクリエーションキットはすばらしいと思います。ハード面だけでなく、心のケアまですばらしいです。(50代以上)

活動報告 2015年9月~12月

開催日	会場	イベント名・内容
9月7日(月)	~10月1日(木)岐阜信金各務原駅前店	「ユニセフパネル展・シリア危機」「世界トイレの日プロジェクト」
9月10日(木)	ふれあい会館	岐阜県男女共同参画会議
9月13日(日)	茨城大学キャンパス	茨城県ユニセフ協会5周年記念式典に参加
9月16日(水)	武芸川中学校	3年生出前授業
9月28日(月)	岐阜市庁舎	岐阜市協働事業「一斉協議の場」
9月29日(火)	JA会館・会議室	2015年度第2回役員会
9月30日(水)	コープぎふ各務原支所	コープぎふユニセフ懇談会 ユニセフ学習会
10月17日(土)	大垣ソフトピアセンター	ソフこいまつりに出展
10月21日(水)	岐阜県ユニセフ協会	2015年度第3回運営委員会
10月24日(土)	~25日(日)岐阜県庁周辺	岐阜県農業フェスティバルに出展(シリア緊急パネル展)・募金活動
10月25日(日)	~25日(日)尾西庁舎周辺	第27回びさいまつりに出展
10月28日(水)	岐阜県ユニセフ協会	岩手県ユニセフ協会へ東北支援のためのレッスンバックなどの支援品を送る
10月29日(木)	岐阜県ユニセフ協会	「ユニセフ子どもの広場」第2回実行委員会
11月4日(水)	岐阜大学生協	ユニセフ出前学習会
11月6日(金)	大垣ソフトピアセンター	コープぎふフェスティバル西濃に出展
11月8日(日)	西濃医療生協しずさと	健康まつりに出展
11月19日(木)	グランパール岐山	全岐阜県生協連40周年記念式典参加
11月19日(木)	コープぎふ恵那中津支所	ユニセフ学習会(ハンドインハンドに向けて)
11月20日(金)	関市役所秘書広報課	関ふれあいフェスタパネル画像の送付(11/22募金活動)
11月21日(土)	JR岐阜駅北口駅前広場・南口	4周年企画「ユニセフ子どもの広場」
11月27日(金)	岐阜市立長良東中学校	出前授業
11月27日(金)	岐阜県ユニセフ協会	高山市立北陵中学校パネル、支援物資の貸し出し
12月1日(火)	コープぎふ各務原支所	エリア委員会ユニセフ学習会
12月2日(水)	子苑幼稚園	「クリスマス会」ネパール支援募金活動のための資材貸出し
12月4日(金)	関市役所秘書広報課	秘書広報課 募金の受取
12月5日(土)	イオンタウン名西	ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金活動
12月9日(水)	聖マリア女学院高等学校	ハンドインハンド募金受け取り
12月20日(日)	旧関消防署広場	ボーイスカウト関第1団・2団ハンド募金出前学習
12月23日(水)	長良川国際会議場	「聖マリア女学院クリスマス会」支援物資の展示、募金活動

11/21 ユニセフ子ども広場

ミニSLの乗車体験



協力:岐阜県立岐阜工業高校

バンド演奏



協力:Spark joy

フラダンス



協力:ミキフラススタジオ

生徒さんの作品展



協力:岐阜県立長良特別支援学校

さわる絵本(点字本)



協力:岐阜県立岐阜盲学校図書室

2015年度ボランティア登録数

個人36名、
団体8団体(役員関係・子どもの広場催事)
日本ユニセフ協会・賛助会員数
(2015年12月現在)
①団体賛助会員(10万円):10件
②個人賛助会員(10万円):191件
③学生会員数(10万円):1件。

インド女子教育指定募金(2014-2016年の3年間の募金活動)のご報告
活動団体は茨城県・千葉県・岐阜県・佐賀県・熊本県の各県協会と中山身語正宗様
2015年度の募金総額111,952米ドル(@108.59国連レート換算で12,156,932円)
(岐阜県ユニセフ協会の2015年度インド女子教育指定募金は1,411,685円)
第2回目の拠出金は、2016年5月12日付で国連本部に拠出されました!!
ご支援ありがとうございました。

みなさまの募金がどのように子どもたちに役立っているのかを視察してきました。

ユニセフ・インド(アッサム州)スタディツアーに参加しました。(一部ご報告)

岐阜県ユニセフ協会 事務局長 紅谷昭代

訪問日 2016年3月13日～ 3月19日

訪問先 公立小学校4校、県教育研究・研修所、学習練習所、カカチャック村、茶畑小学校、ソナリKGBV校、アッサム州副知事と面談、州立高等学校、州立女子高等学校、ユニセフアッサム事務所、こどもにやさしい学校(小学校)2校

日本ユニセフ協会による支援

●支援分野；教育

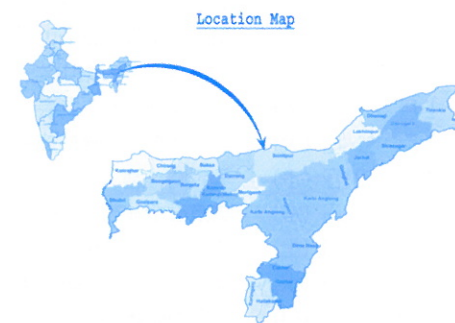
KGBV校の6-8年生の女の子たち(脆弱な立場に立たされている地域の学校に通っていない11-14歳の女の子)のライフスキル向上教育。

※KGBV(Kastubra Gandhi Balika Vidyalaya) …最も脆弱な立場にある女の子の宿舎制の教育機関。子どもたちに教育の機会を提供し、収入能力向上訓練なども行う。

●第1回目の拠出金で取り組めたこと。

2015年2月以降、アッサム州のすべてのKGBV校の女の子3,000人のライフスキルセッションを実施。

支援地域：25地域(51校)、教師118人の研修を実施



教育研修の視察



©日本ユニセフ協会/2016

男女別に分かれたトイレの設置



©日本ユニセフ協会/2016

基礎教育とジェンダーの平等：～教育の権利をすべての子どもたちに～ アッサム州の副知事さんとお会いし、インドの義務教育についてお聞きしました。

全ての子どもが義務教育を受けられるように、精力的に活動されていることに感動しました。しかし、視察道中では学校に行っていない子どもにも行き交いました。KGBV(授業はアッサム語)は選ばれた子どもたちが通っているのか?その他の子はどうなっているのでしょうか。どのようにしたら全ての子どもが教育を受けられますか。

データでは、アッサム州は初等教育への就学に関して、99%出来ている。1～2%が取り残されているが、ほぼ網羅で

きている。全ての子どもが卒業できるようにデータ集積、個人評価を行っています。小さいときに家族との写真を撮影し、名前、栄養・保健状態など、ひとり一人の子どもを追跡する取り組みが出来ています。RTE法(無償義務教育に関する子どもの権利法 2010年4月から施行)の基、子どもに優しい基準がSSA(全国初等教育完全普及計画)に統合されます。教師育成や給食、自転車支給など。GPS管理で1kmに一つの学校建設を進めています。25,000校の建設。8,000人から9,000人の教師養成を計画しています。

モデル地区としてのアッサム州の取り組みは、インド全体にどのような影響・効果を及ぼしますか?

アッサム州は必ずしも成功しているとは言えない。学校や教師も増加し、100以上の省庁との協力もあるが、この執務室に学校のトイレの写真が飾ってあるように、まだまだ啓発を進めていかなければならない。例えば4年生から7年生の数学は平均より低い。この3ヶ月でトイレを50,000カ所整備しました。学習の質の高さを上げ、社会的責任を果たさなければなりません。大統領も価値を見いだしています。

無償提供の内容は?

教材などの無償提供の他には、茶畑の学校に通えるようにバス提供(2～4キロの移動に1台)。給食費(3-6年生は栄養プログラムによる栄養状態を把握)。一人の子どもに付き2つの制服。9年生以上女の子に自転車。カースト制度の女の子には奨学金や寄宿制の学校などがあります。

●感想・意見

初日の視察では、至る所に小学校があるのに驚きましたが、インド政府が本気で無償義務教育に関する子どもの権利法(RTE)に則り、ここアッサム州においても急速に無償義務教育を押し進めていることが分かりました。視察先では推量出来なかった具体的な内容をお聞きでき、少しだけ疑問が解けました。しかし、アッサム語が習得できていない子どもの教育については、まだまだ時間がかかることが分かりました。

KGBV校の視察

KGBV校は2007年からインド政府が設立。人材開発省が主に行っている活動です。全寮制の学校は、日本でいえば中学校。インドの6年生から8年生の学校です。学校を建設するにあたっては、一つの学校に50人以上の生徒がいることが条件となっています。この地域の中から、親の承諾を得て登録し、寄宿舎に入って生活しています。在籍者は、カースト制の中でも身分の低い子、小さい部族の子、様々な背景を持った子が75%ほどで、残りは一般家庭の子です。貧困ライン以下(1.25米ドル以下で生活している。)子が25%を占めています。

KGBV校のライフスキル授業



©日本ユニセフ協会/2016

寸劇を取り入れたライフスキル授業



©日本ユニセフ協会/2016

寄宿舎の様子



©日本ユニセフ協会/2016

ベッドの上に、自分の学習教材や着替えなどの私物が置いてある。

ユニセフのボランティア活動 始めませんか!

ご希望・お問合せは岐阜県ユニセフ協会までご連絡下さい。(058-379-1781)

岐阜県ユニセフ協会設立5周年

ユニセフ子どもの広場 2016

ユニセフ(国際連合児童基金)は、みなさまから寄せられた募金で、世界の子どもたちの命と健康と未来を守るために活動している国連の機関です。

とき **11月19日(土)** ところ **JR岐阜駅北口駅前広場**
9:30~12:00(雨天決行)

●ユニセフの活動は、ボランティアによって支えられています。

学習会・報告会・地域へ出向いてのイベントの実施
学習講師の派遣(学校や地域の催しの出前学習など)
募金の受付や、ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸出し
11月~12月の「ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金活動」

●ボランティアに興味のある方は

事務所(058-379-1781)にご連絡下さい!!

活動について説明をいたします。

ご登録(登録用紙)いただきますと、今後の活動予定をお知らせします。

ご都合の良い催しからご参加下さい。

※ボランティアの手引き・登録用紙はコチラからダウンロードできます。

⇒ <http://unicef-gifu.jp/>

ボランティア募集!

第38回 ユニセフ ハンドインハンド募金活動

Hand in Hand

第38回ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金キャンペーン
11月~12月は、ハンド・イン・ハンド募金期間・誰でも参加できるボランティア活動です!

子どもたちへ笑顔を届けましょう!

「世界の子どもの幸せを願って、
募金活動にご協力ください!」

募金活動はココ JR岐阜駅・北口駅前広場/
2階デッキ、名鉄岐阜駅前周辺

募金活動 9:30~11:30

募金活動ボランティア募集:どなたでも参加できます。
ボランティア受付:9:00~10:00(本部受付へお申し込みください)



編集後記(お詫び)

岐阜県ユニセフ協会は2011年11月15日に設立しました。準備会から数えて6年、事務局長としてみなさまに助けていただきながら、歩みを進めてきました。インドの教育支援募金活動は、3年間です。この12月で終了します。3月の中旬にインドを訪問し、その後、ぎふメディアコスモスに於いての長期のパネル展など行事に追われ、機関誌春号の発行が今になってしまいました。2015年度のご報告と、2016年度の取り組みをまとめて発行しております。今後ともご愛読のほど、どうかよろしくお願い致します。(紅谷)

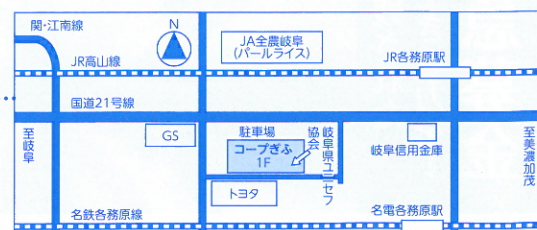
お気軽にお立ちよりください!

ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸出し ユニセフの各種資料を取り揃えています。

岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鵜沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階

★交通★
JR高山線
各務原駅下車(普通のみ停車)西へ徒歩8分
名鉄犬山線
名電各務原駅下車(急行停車)西へ徒歩8分



ユニセフ通信

2016 春・夏号 Vol 9 号

unite for children

unicef

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織/
岐阜県ユニセフ協会
〒509-0197 岐阜県各務原市鵜沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階
☎ 058-379-1781 Fax 058-379-1782
E-mail: gifuken@unicef-gifu.jp
<http://unicef-gifu.jp/>



「ユニセフパネル展&支援物資の展示」は、昨年が岐阜県立図書館、各務原図書館で開催し、今年はぎふメディアコスモス・みんなのギャラリーに於いて18日間の開催でした。

ご来場くださったみなさまのアンケートからは、岐阜県の各市町村をはじめ、愛知県、青森県、大阪府、京都府、静岡県、東京都、千葉県、長野県、中国、オーストラリア、イギリス、イランとありました。岐阜市が同時開催されている「国際交流・国際協力・多文化共生」と相まって、多くの方が、ユニセフの展示会場にお運びくださいました。設立5周年企画は、秋にはユニセフ子どもの広場の開催と、忍足謙郎氏の記念講演会「食糧支援、届けるのは“未来”」へと続きます。

2016年11月19日(土) 13:00~15:00 (岐阜大学サテライトキャンパス)

「食糧支援、届けるのは“未来”」(要申込:058-379-1781先着200名)

講師/おしだり けんろう 氏
元国際連合世界食糧計画(WFP)
アジア地域局長。

アジア14ヶ国に於いて、人道支援及び開発援助を運営。NHK「仕事の流儀」 TBS「情熱大陸」などに出演。

